

防災訓練を実施しました

南熊井中挾自主防災会

1.実施日時 令和6年9月8日（日） 10時から12時

2.場 所 南熊井中挾集落センター前

3.実施内容

（1）防災備品の点検

- ・発電機の動作確認
- ・照明器具の点灯確認
- ・防災備品の数量と保管個所の確認
- ・暖房用燃料の保管場所の確認
- ・前年度購入コンパクト圧縮毛布の紹介
- ・今年度購入ハンドスピーカーの紹介

備品点検確認



折りたたみりやカーの組み立て



（2）地震発生時の電気火災防止器具の紹介と実演

- ・開田高原梅戸さん考案の『感震ブレーカー』使用方法説明と実演実施
(終了後希望者に配布)

感震ブレーカーの説明風景



梅戸さん考案の感震ブレーカー



(3) 消火栓による放水訓練

- ・片丘第一分団指導により、グループに分かれ放水訓練を実施
(復習)

- ① ホース格納箱よりホースを取り出し、火元に伸ばす。
消火栓、ホース、筒の接続後は引っ張り確認する。
ホースは1本20m、通常4本で80mまで使用出来る。
- ② 最低の操作人員は3名
元栓操作者、筒先操作者そして中間の伝達者
多くの人員が確保出来る場合は各所へ追加する。
- ③ 消火栓操作者は出す、止めるはゆっくり回す
※水圧が高いので設備を破損させる恐れあり

消防団員により消火栓の説明



放水準備



放水訓練



若き消防士誕生



放水



(4) 防災無線訓練

- ・ 集落センター前から一斉放送を行い伝達状況を確認
(結果)

- ① チャイムの音以外聞き取れない常会があった。
- ② 操作箱の鍵が使いづらい。

※今後訓練を続ける、また不具合個所があれば関係個所と協議して改善したい。

(5) まとめ

- ・ 自然災害が多発している今日、今回の防災訓練を通じ学んだ事、また、今後見直す事等、継続して取り組みたい。